

解答

- 一 問一 C  
問二 A カ B イ C オ D ウ E ア  
問三 オ  
問四 ア  
問五 エ  
問六 ア  
問七 ア  
問八 経済が今のまま横暴なふるまいを続けると、環境問題がますます深刻になって人類の生存を難しくするから。  
問九 ウ  
問十 オ  
問十一 ア B イ B ウ A エ B オ A カ A キ B
- 二 問一 ア 遊歩道 イ 雑誌 ウ 取材 エ 裏切〔って〕 オ 調子  
カ 弁護士 キ 明〔かされ〕 ク 競争 ケ 果〔てしない〕 コ 慣〔れて〕  
問二 a エ b オ c エ d ア  
問三 エ  
問四 ウ  
問五 イ  
問六 目標があって必死にがんばってる〔自分。〕  
問七 イ  
問八 今いる場所と世界をつなぐだけでなく、宇宙の広がりまでも感じさせてくれるもの。  
問九 大きな夢を持っていること。  
問十 エ

解説

- 一 問三 空らんのある一文は「だから」で始まっていますので、その前の一文を確認します。「地球全体がひとつの生きもののような存在だと考える科学者たちもいる」とありますので、空らんには「地球時間」が入るとわかります。  
問四 「循環」とは、「まわって、もとにかえること。また、それをくり返すこと」という意味です。  
問六 傍線部のある段落の最後の文に「経済のためには環境破壊も、健康被害も、戦争も『まあ、仕方ない』という、その経済とは、そもそもいったい何なんだろう」とあります。環境破壊も、健康被害も、戦争も仕方がないとされていることを、「大いばりの王様」に例えています。  
問八 傍線部の前の文を読むと、「その環境問題の最大の原因は経済なのだ」とあります。さらに前の文を読むと、「どちらを向いても悪いニュースがいっぱいで、環境問題がこれからますます深刻になって人類の生存を難しくしていくと思えない」とあります。この部分を指定字数でまとめます。
- 二 問三 傍線部の4行後で「友達の悪口は聞きたくないよ」と言っています。  
問六 傍線部の直前の会話文に「そこちには目標があって必死にがんばってるのにいつもふざけてて勉強ができたって大したことないって思ってない？ それって、考えてみればバカにされてるようなもんじゃないか」とあります。  
問八 13ページのはじめの会話文で、手嶋が思いを語っています。